



こころの中を見つめよう 問題を広げるために

2011～2012 年度

国際ロータリーテーマ：カルヤン・パネルジー会長



NO.1175 / 2012. 3.30

東京赤坂ロータリークラブ

例会日／毎週金曜日12:30

例会場／ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局／〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel / 03-3505-5976 Fax / 03-3505-6004

E-mail / akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

URL / http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「未来に向かって広げよう心の絆 赤坂ロータリークラブ」

2011～2012 年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ／高須康有会長

●本日の例会 / 2012 年 3 月 30 日 第 1202 例会

卓話：イニシエーションスピーチ

株式会社プライム・スター

COO 兼 副社長 開発 てつ 氏

●前回報告 / 2012 年 3 月 23 日 1201 回例会

卓話：「ミドルエイジ女性が日本を変える」

株式会社フラジュテリー

代表取締役 橘田 佳音利 氏



ロータリー財団委員会：(吉田委員長)

①先週の例会でロータリー財団への寄付、つまり 100 ドル寄付、ベネファクター、ポールハリスフェロー、ポリオプラスの各々の寄付についてお願いしましたが、100 ドル寄付の受付けについては、例会場の入口に名簿を置いてありますので寄付をお願いできる方は、記入をお願いします。

②財団寄付はドル単位でお願いしていますが、3 月一杯は 1 ドル 78 円ですが、4 月に入りますと、1 ドル 82 円とドル高になります。3 月中の寄付がお得ですので、3 月 29 日 (木)迄、事務局にお振込よろしく願いします。

親睦活動委員会：(清水委員長)

もう一度徹底します。久しぶりの親睦旅行が 6 月 8 日～9 日にあります。この週は 6 月 6 日 (水)が麻布 RC との合同例会です。どうぞ皆様スケジュールを！

25 周年記念実行委員会：(橋本副委員長)

先週の例会でもご案内致しました、25 周年記念事業として実施致しております陸前高田市「憩いの広場(仮称、ロータリーの杜)」竣工贈呈式を 5 月 13 日 (日)に実施致します。皆様の参加をお願い致します。出来れば奥様もお誘いくださいますようお願い致します。エントリー締め切りは 4 月 6 日とさせていただきます。日程・費用は後日ご案内致します。日帰りを予定しています。

社会奉仕委員会：(村山副委員長)

本日、BOX に風の子会主催「障害者は外に出よう」のご案内を入れさせていただきました。すでにご案内のように、本番は 5 月 20 日 (日)、予備日 5 月 27 日 (日)、事前の全体集会 5 月 12 日 (土)となっております。今回は鎌倉方面が予定されており、サポートが特に多く必要とされると思われます。4 月 27 日 (金)までに参加申し込みをご提出願います。多数のご参加をお待ちしております。

幹事報告：(尾上幹事)

①第 2750 地区を通して、第 2520 地区 (岩手・宮城)にある山田町の小中学生による作文集「平成 23 年度 やまだの作文 第 40 集」3 冊と、ポスター「ありがとう。そして明日へ向かって」が届きました。作文集は、山田ロータリークラブより、全国から寄せられた支援に対する御礼、ポスターは全国各地からの支援活動の一部をポスターにまとめ、感謝のしるし、友情のしるしとしていただきました。ポスターは例会会場後ろの掲示板に貼ってあります。

②第 2750 地区親睦ゴルフ決勝大会参加の申し込みが、ホストクラブの世田谷南 RC より届きました。5 月 14 日、レイクウッドカントリークラブで開催いたします。エントリーは 6 名 + 1 名 (補欠) です。締め切りは 4 月 17 日となっております。



3 月 23 日 (金) / 5 件 10,000 円

累計 901,000 円

多額の寄付を有難うございました。

西沢民夫/橘田さん、本日は楽しみにしていたのですが聞けませんが、すみません。入沢頼二/尾関さん、ニコニコピンチヒッター、ご苦労さまです。秋吉志郎/異動ありませんでした。もう少しお世話になります。小林博茂/このところ週末は雨続きです。春雨だ濡れていこう！イヤなことは無視！無視で行きましょう。尾関武男/朴さんの代理です。ニコニコ、みなさんありがとう。

出席報告：会員 43 名/出席 23 名・欠席 20 名

ゲスト：橘田佳音利(卓話)

ビジター：小林啓文(東京 RC)、松木康夫(東京南 RC)、
亀田修平(東京南 RC)、大徳宏教(東京芝 RC)、浅見雄輔(東京芝 RC)

計 6 名 (順不同・敬称略)

第31回第2750地区千代田/銀座/日本橋/グループ合同予選会が去る3月15日(木)、茨城ゴルフ倶楽部東コースにて開催されました。

我が赤坂 RC は、吉岡キャプテンを中心に高須会長・吉田さん・田村さん・竹本さん・岩上の6名の選手団を編成し「まずは予選突破！」を目標に出場しました。当日は、快晴の天気には恵まれたものの、強風と難コースに阻まれ、各人苦戦しましたが、健闘の甲斐あって、千代田グループ第3位の成績にて予選を通過することが出来ました。

5月に開催される決勝ラウンドに乞うご期待ください。

因みに各人の成績は、高須25位 77(ネット)・吉田30位 78(ネット)・田村31位 78(ネット)・竹本32位 78(ネット)・ネット合計 391 でした。竹本さんは、グロス 84 と大健闘されましたが、今大会は、新ペリア方式のハンディキャップを採用したため、6 というハンディに個人優勝を逃しました。残念です！ (岩上記)



インド、ポリオ常在国リストから除外

世界保健機関(WHO)はこの度、インドを公式にポリオ常在国のリストから除外しました。これは、2月25日にインドのニューデリーで開催された2012年ポリオサミットで、WHOのマーガレット・チャン事務局長からの発表を、インドのグラム・ナビ・アザド保健相が代弁する形で伝えられました。

インドで最後にポリオの感染が報告されたのは、西ベンガル州の2歳の少女への感染で、2011年1月13日のことでした。以来、インドではポリオの感染が1件も確認されておらず、1年間ポリオ無発生を達成しました。インドが常在国のリストから除外されたことにより、現在のポリオ常在国は、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国となりました。インドでのポリオ撲滅が証明されるには、これから丸2年間、ポリオの無発生を維持する必要があります。

記事: Dan Nixon

国際ロータリー・ニュース: 2012年2月29日

中国のインフレの原因について

中国の「貨幣の過剰供給」とは一体どういうものか？今までにどれくらいの貨幣が、中国国内で「過剰供給」されてきたのだろうか？

まずは中国政府が公式に発表した一連の関連数字を見てみよう。経済の専門用語の1つに「マネーサプライ」というものがある。一国のなかで市中に流通している通貨の合計だと定義されているが、簡単に言えば、一国の経済の中で企業や団体、個人が保有するお金の総量の事である。

中国人民銀行が2010年11月2日に発表した中国の統計によると、10年9月末時点の中国の広義マネーサプライ(M2)残高は69兆6400億元(約837兆円)で、前年同月比19%増となった。一方、10月21日に発表された中国の10年1~9月の名目国内総生産(GDP)は26兆8660元(約323兆円)である。同じ期のマネーサプライ対GDP比は約260%に拡大した事になった。一般的に先進国では、マネーサプライとGDPの比は50%から70%の間を推移しており、またバブル経済ピーク時の日本のそれは20%だった。それに対して、現在の中国は260%まで達しているから、貨幣の過剰供給による「流動過剰」(カネ余り)がいかに深刻なものであるかが分かる。別の数字も見てみよう。中国政府の統計によると、2009年末時点で33兆5400億元に達した中国GDPの規模は、1978年の859億4500万円の92倍の規模になった。

しかしその一方、広義のマネーサプライは、1978年の859億4500万円から09年の60兆6000億元と、31年間でなんと約705倍に膨らんだのである。これは大変異常な事である。つまり、この31年間で経済の規模が92倍に増大したのに対して、中国国内で供給された貨幣は経済規模の増大の約8倍に膨らんだのである。

全国人民代表大会(全人代)財政経済委員会の呉曉靈副主任は「過去30年間、我々はマネーサプライを急増させることで、経済を急速に発展させてきた。その結果としていまのインフレがある。」と発言した。まさにインフレの原因はこの一言に凝集されていると思う。

●次回予告/2012年4月6日(金) 第1203例会

卓話予定: イニシエーションスピーチ

ソシエテ ジェネラル証券会社

東京支店 支店長 島本 幸治 氏